

# ノリ養殖環境速報 KH-06-02 (播磨灘)

2024年11月14日 調査  
 2024年11月15日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では概ね4~6 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域では概ね0~3 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。

大型珪藻のコスキノディスクスワイレシーは全域で10~100 cells/L程度の細胞数が確認されています。

今後1週間の海域の栄養塩濃度は、現状維持程度と考えられます。

・兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>

・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

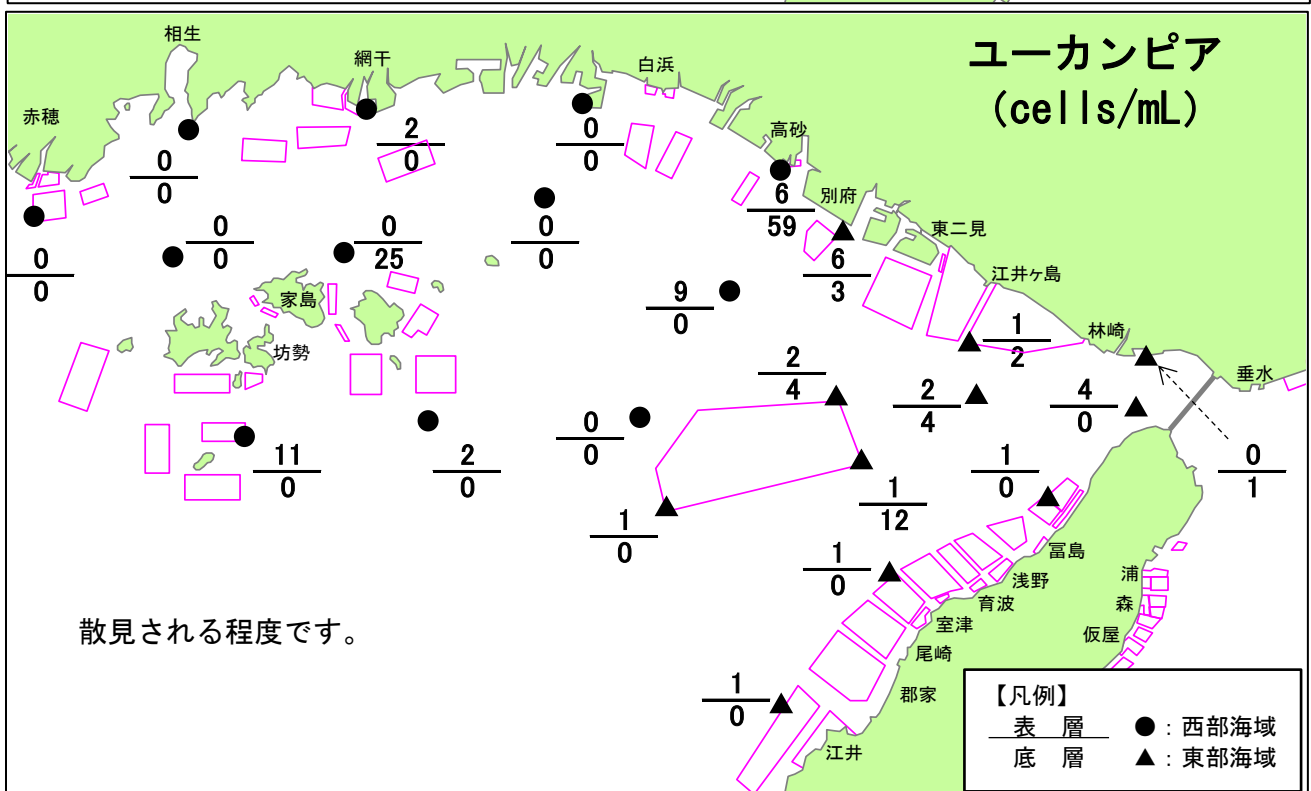
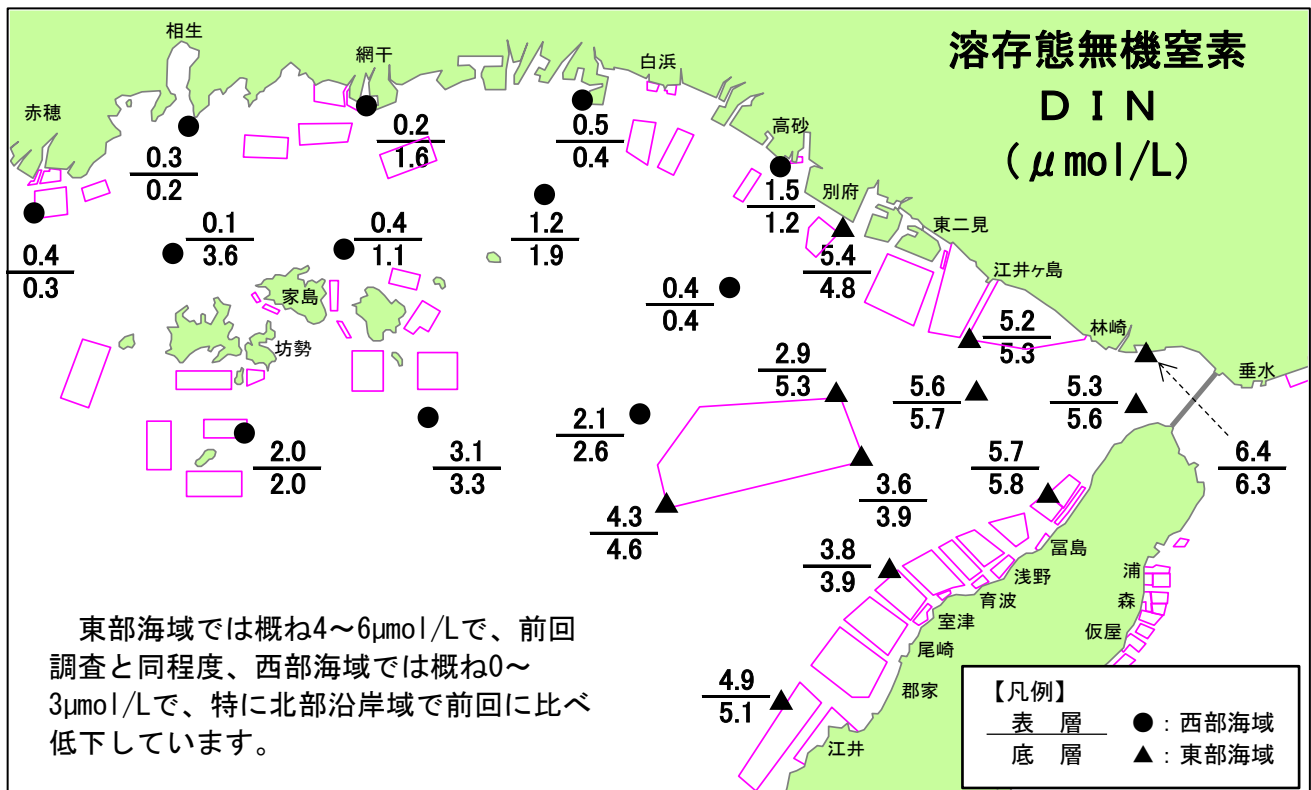
【次回】2024年11月27日発行予定

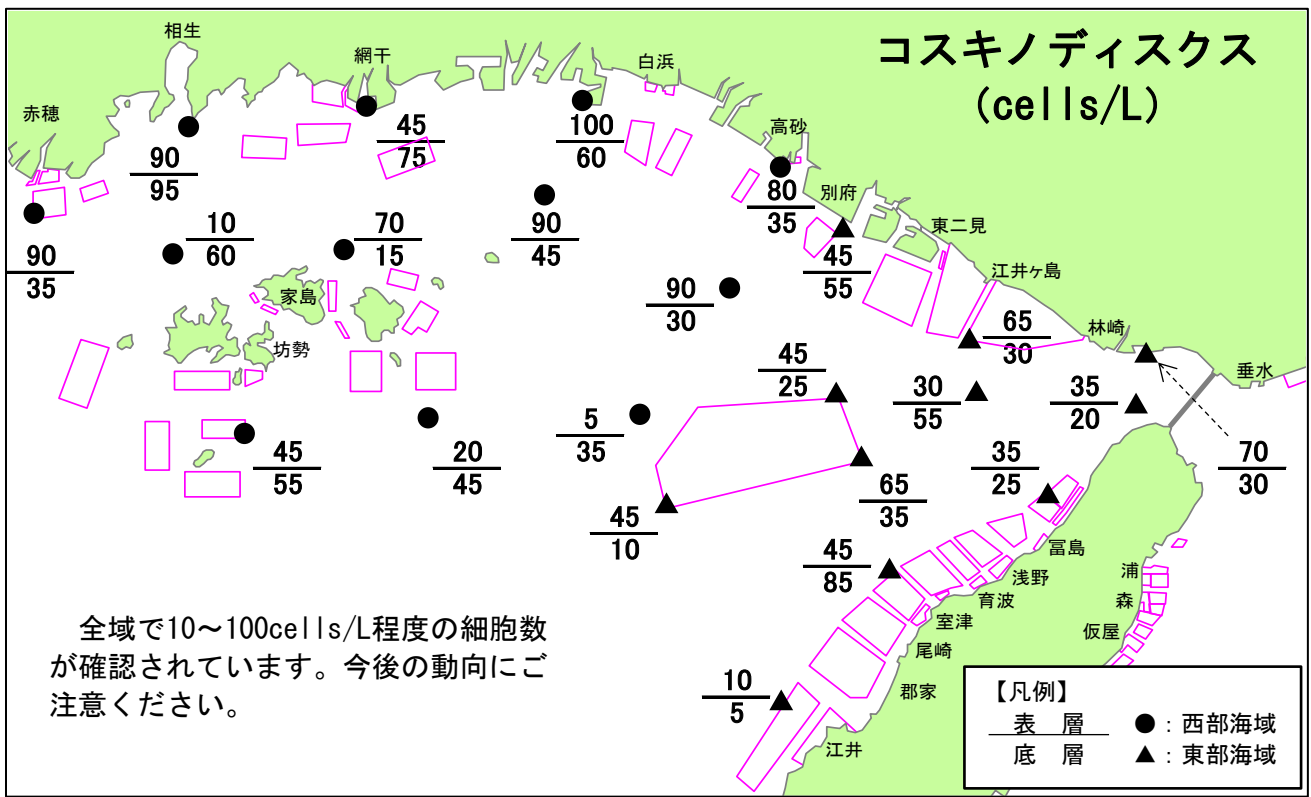
【参考】栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

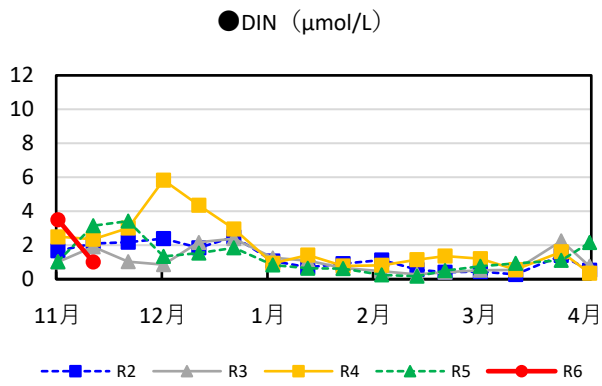
## 【表層水温(°C)】

白浜以西：21.2 ~ 21.8，家島諸島周辺：21.0 ~ 21.9，江井ヶ島・高砂周辺：21.4 ~ 21.6，  
 明石海峡付近・西浦：21.5 ~ 21.8，鹿ノ瀬周辺：21.5 ~ 21.7

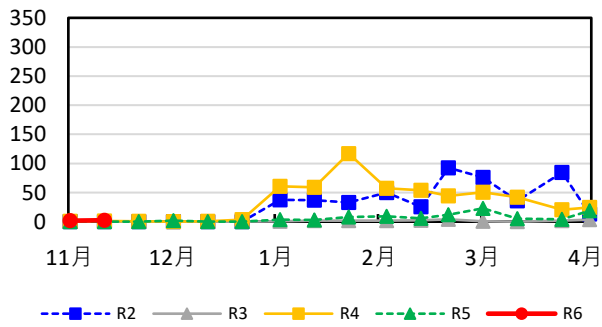




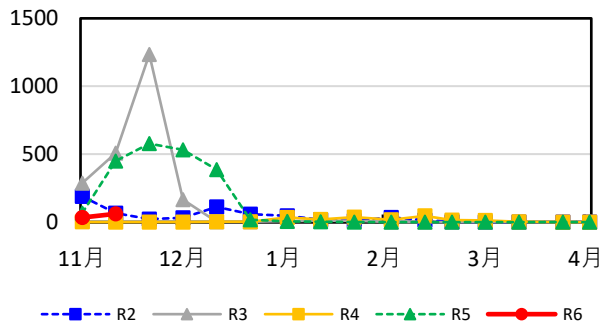
西部(●)12点 表層 平均値



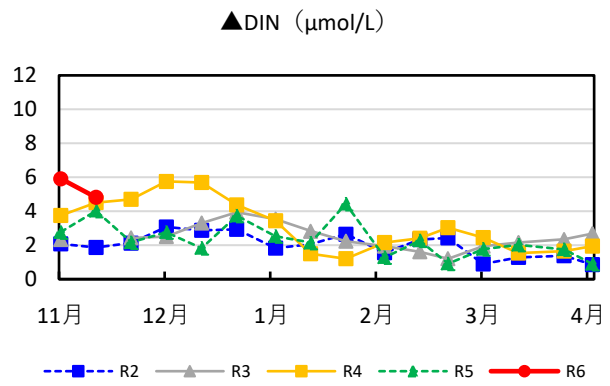
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



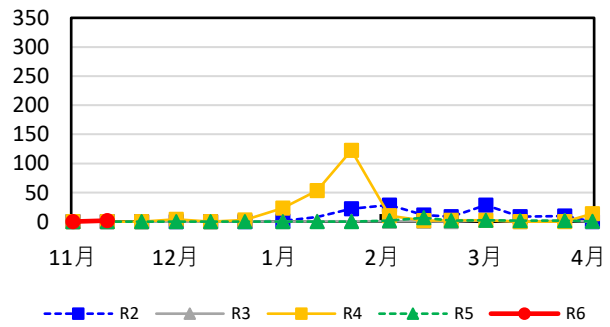
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

